

🐾 今日は何の日？通信 🐾

～10月編～

10月1日は『乳がん検診の日』

毎年10月1日は「乳がん検診の日」です。この日は、乳がんに関する知識の普及と、早期発見・早期治療の重要性を訴えるために設けられました。乳がんは早期に発見すれば治る病気ですが、残念ながらその重要性はまだ十分に認識されていないのが実情です。

乳がん検診の日は、「乳がん早期発見強化月間」の初日でもあります。この月間を通じて、乳がんの早期発見と治療の重要性が一層強調されるのです。乳がんは女性にとって最も発生率の高いがんの一つであり、早期発見によって治療の選択肢が増え、生存率を向上させることができます。10月はそうした事実之光を当て、検診の大切さを訴えかける重要な期間です。



『ピンクリボン月間』

日本では10月の1ヶ月は乳がん月間とされており、ピンクリボン活動が行われます。日本人の女性の場合、30歳代から増え始め、40～60歳代が罹患のピークです。早期発見で90%以上の方が治る病気です。この機会にぜひ検査をしてみてください！

※沼田病院でマンモグラフィー検査を受けてから当院での健診・ドックになります。

乳がんになりやすい人の特徴(一例)

- ①未婚の人、出産経験がない、あるいは初産が30歳以上
- ②初経が11歳以前
- ③閉経が55歳以降
- ④肥満体質
- ⑤乳腺炎になったことがある
- ⑥乳がんになったことがある
(もう一方の乳房も乳がんになる可能性がある)
- ⑦血縁者に乳がんになった人がいる

マンモグラフィー検査 7,700円